

春日井市 スポーツ推進委員だより

題字 会長 神田 茂

第56号

平成30年8月1日

発行

春日井市スポーツ推進委員
連絡協議会 広報部

〒486-0804 春日井市鷹来町 4196-3
TEL0568-84-7101 FAX0568-83-0006



「レクリエーションスポーツ祭2018」を終えて

会長 神田 茂

6月10日(日)、「レクリエーションスポーツ祭2018」が開催されました。心配された雨も何とか午後まで持ちこたえ、予定していた外の種目もほぼ計画通り消化することができました。参加者も昨年より約150人程が増加したとのことでホッとしている次第です。

また例年のこととはいえ、市内の沢山のスポーツ少年団の皆さんやコーチ、保護者の方々にも積極的にお手伝いをいただき、スムーズに進行させることができました。本当にありがとうございました。他にもいろいろなスポーツ協会の方々に体験コーナーを設けていただき、参加者の皆さんの喜んで取り組む姿に感動しました。

近年、市内の多くの町内で、長く続いたスポーツイベントが参加者の減少で廃止したという声をお聞きします。このような時代ですので、今後もより多くの市民の皆さんに参加していただけるよう、スポーツ推進委員全員で知恵を出し合い、より楽しめるイベントにしたいと思います。

レクリエーションスポーツ祭

2018



GGホールインワン 推進委員 伊藤 賢二

昨年と違うGGホールインワンの種目を担当させていただきました。初めての種目でしたので勝手が分からず戸惑いもありましたが、同じ担当の方たちのご協力でスムーズに事が運びました。

当日は、朝から低い雲がたれこめ雨の降る心配もありましたが、何とかお昼まで天気も持ちました。

先輩方から「昨年より参加者が多く、人の途切れるのがないね」と言われ、その通りお昼12時頃までどこのブースも人の列が絶えませんでした。また、GGホールインワンの運営では、スポーツ少年団の子どもたち、監督、コーチの方々、それにスポーツ少年団の親御さんたちにもお手伝いして頂き大変助かりました。

種目を楽しんでいただく箇所を3ヶ所用意していましたが、参加される方が多数みえ、結果的に長くお待ちいただく時間が発生してしまいました。来年は少し工夫が必要かと思えます。

曇り空で比較的凌ぎ易かったのですが、快晴だったら大変だったのではないかと感じました。



ディスクゲッター 推進委員 小島 章

ディスクゲッターとは、フリスビーを投げて、1～9までの数字の的に当てるゲームです。1人3投のルールなので意外な結果になることもあり、一喜一憂する場面もありましたが、多くの方々に楽しんでもらうことができました。

まだ2歳になったばかりの子は、1メートル程の至近距離からチャレンジして見事合格。あるパパは、7メートルの距離から、3投とも思わぬ方向へ行ってしまうて大笑い。投げ方のよく分からない子には推進委員の指導もあって、満足してくれたようでした。

今年も例年のように、スポーツ少年団の子どもたちが手伝ってくれて、大変スムーズに進めることができました。フリスビーがあちこちに飛んで行ってしまうのを一生懸命回収してくれたりしました。そんな子どもたちと指導者や引率者の方々に、心より感謝したいと思います。ありがとうございました。



カローリング 推進委員 吉田 多真美

6月10日、レクリエーションスポーツ祭にて、カローリングの担当をさせていただきました。昨年よりも参加者が多く、とても賑わいました。カローリングを体験したことのある方は多数いましたが、ジェットローラーの投球フォームは様々でした。少しだけフォームのアドバイスをさせていただいた方がポイントゾーンに入り、とても喜んでくださり、嬉しい気持ちになりました。

自分の家族が投球すると、氷上カローリングのブラシで床をこすってポイントゾーンに届くようにと一生懸命応援する子どもの微笑ましい姿。幼い子が、えっ!!と思うくらい、いとも簡単にポイントゾーンをとらえたかと思うと、どうしても入らず悔しがる大人の姿も。参加者の方が楽しそうで、今年も良いレクリエーションスポーツ祭だと思いました。



ラダーゲッター 推進委員 近藤 桂子

「ラダーゲッターって何？」私は、スポーツ推進委員になるまで知りませんでした。それは、ひもでつながっている2個のボールをラダーと呼ばれるハシゴに向かって投げ、3段ある横のバーに引っ掛けるゲームでした。

午前中に行われたレクスポチャレンジでは、3回投げて1回でもバーにかかれば合格なので、お友だち同士や小さなお子様連れのご家族などとても多くの方に来ていただきました。

参加される方は、引っ掛ける気満々だったり、自信がなく不安が伝わってきたりでしたが、みんなボールが掛かった瞬間とてもいい笑顔になり、楽しい時間を共有させていただきました。

お手伝いに来てくれたスポーツ少年団の子どもたちは、みんなキビキビ動いてくれ、礼儀正しいところにスポーツを通じて心も成長していることを感じました。

「ラダーゲッター」ととても楽しいゲームです。一度チャレンジしてみてください。

全体について

レクスポ部部长 酒井 裕

6月10日(日)に春日井市総合体育館においてレクリエーションスポーツ祭2018を午後から小雨が降る天気模様のなか開催しました。

家族連れの人が多く参加していただき、昨年より約150人程多い3,436名でした。

午前の部14種目のレクスポチャレンジは、スタンプラリーを実施してパーフェクト賞をめざし1,550人に楽しんでいただきました。午後の部レクスポ体験には1,528人、対戦しようレクスポゲームには358人の参加者がありました。

屋外種目は後半に雨模様の天気でしたが無事終了できました。また、室内種目は臨機応変な台数変更等を実施してスムーズな進行ができました。これもスポーツ・ふれあい財団の職員、健康マイスターさんとスポーツ少年団など、多くの人とスポーツ推進委員のみなさんの2日間にわたる御協力の賜物と、深く感謝申し上げます。

活動報告

中央台小学校学童クラブ新入生歓迎会に参加して

推進委員 木塚 茂

6月4日(月)、小学生の歓迎会、ということで金井氏と楽しみに参加させていただきました。実施種目のカローリングと輪投げは、子どもたちも大変楽しみにしていました。

開会式の始めの『おはようございます!』の言葉、全員がとっても元気な声で挨拶してくれたことで私たちがやる気が湧いてきました。

ゲームの説明もそこそこに済ませ、子どもたちのすぐに始めたいという気持ちが手に取るように感じられました。

私は、カローリングのお手伝いでした。始めの練習であまりに早いスピードで行き過ぎてしまったり、ゆっくり投げると全然進まなかったりと、予想外の難しさにびっくりしていました。しかし子どもたちは感覚をつかむのも早く、すぐにコツをつかみゲームを楽しむことができました。

トーナメントの決勝戦が終わってからも、『もっとやりたい!』という希望者が多く出たのです。子どもたちの遊ぶ時の表情が、とても楽しそうで強く印象に残っています。

カローリングや輪投げは、どちらも初心者でも楽しめるスポーツなんだと改めて学ぶことができました。



庄名ことぶきクラブ グラウンド・ゴルフ練習会

推進委員 斎藤 芳子

5月20日の爽やかな早朝、庄名ことぶきクラブの老人会のグラウンド・ゴルフ練習会が行われました。老人会の会員12名の参加があり、技術やルール指導の依頼内容でしたが、既に定期的な練習を重ねておられる方が多く、スムーズな練習会となりました。

82歳の女性会員は、ハンディキャップもない好スコアの技術力があり、また10年ぶりにスティックを握ったという女性もみるみる快音を響かせてゲームを楽しんでおられました。

愛知県スポーツ推進委員愛知大会に参加して

推進委員 安藤 昇

6月16日、日本ガイシスポーツプラザで開催されたスポーツ推進委員愛知大会に、市の仲間24名と一緒に参加しました。

梅澤香織氏による「効果的な水分補給と栄養摂取」についての講義の後、「流れのよいカラダを目指して」をテーマに、磯部有記枝講師によるボディメイキングの実技研修を受けました。

先生の「目覚めたときに、身体のどこかに痛みを感じることはありませんか」「生活の中で慢性的に起きている歪みや癖など、自分の今を認識することが大切です」「本来の身体の機能を取り戻す、今日はよいチャンスですよ」など温かい励ましの言葉に後押しされながら、「姿勢」・「痛いところ探し」・「歩き方」などについて「自己」・「相互」・「集団」でチェックしました。最後に、ラテンのメロディー、リズムに包まれたサルサダンスを楽しみながら、血流、リンパともに流れのよい、バランスのとれた淀みのない身体作りに挑戦した有意義な一日でした。

